

社会資本総合整備計画 事後評価書																
計画の名称	暮らしやすい町づくりに向けた下水道未普及解消対策の推進															
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)												重点配分対象の該当			
交付対象	市川三郷町															
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。															
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		504	A	500	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0.79	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2	R4	R6
1	下水道処理人口普及率を91.9％（R2年度当初）から96.0％（R6年度末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	92％	94％	96％
	下水道を利用できる人口（人）／計画区域内人口（人）			
2	重要な管路施設の耐震化率を3.1％（R2年度当初）から12.4％（R6年度末）に増加させる。			
	重要な管路施設の耐震化率	3％	8％	12％
	重要な管路施設のうち、耐震対策が行われている延長（km）／重要な管路施設の延長（km）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	市川三郷町	直接	市川三郷町	管渠（汚水）	新設	市川三郷処理区（普及促進）	L=4.0km	市川三郷町	■	■	■	■	■	400		-
	A07-002	下水道	一般	市川三郷町	直接	市川三郷町	管渠（汚水）	新設	市川三郷処理区（地震対策）	管渠施設耐震化 一式	市川三郷町	■	■	■	■	■	100		-
											小計						500		
											合計						500		

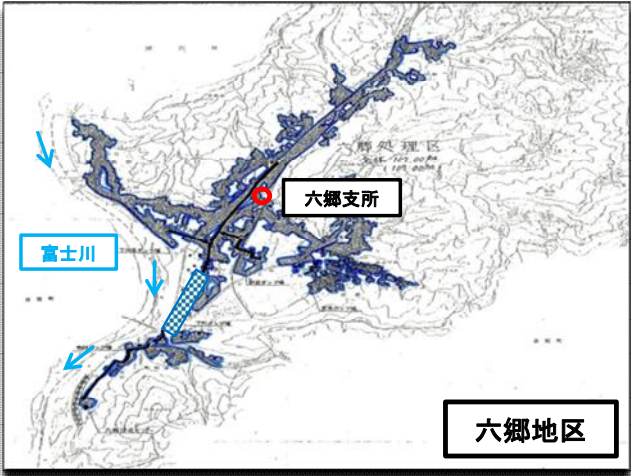
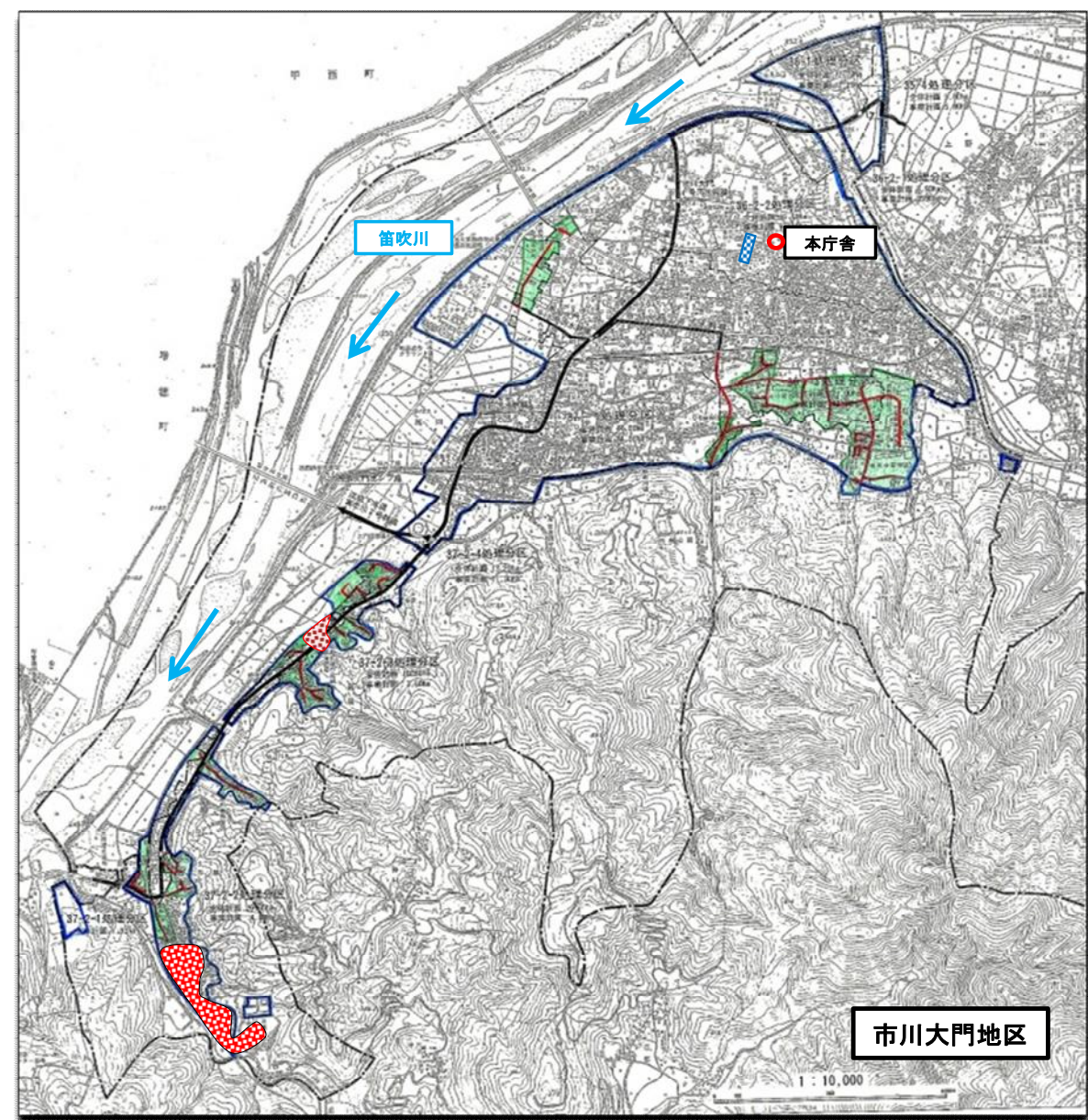
C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	市川三郷町	間接	市川三郷町	-	-	宅内接続管工事の一部助成	下水道接続への助成	市川三郷町				■	■	4	-	
		管渠の整備と併せ、水洗化人口の向上を図る。																	
												小計						4	
											合計						4		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
書面決裁	令和6年2月
	公表の方法
	市川三郷町のホームページに公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
下水道事業は不可欠な社会資本であることから整備率のさらなる向上を目指して事業推進に努める、下水道総合地震対策計画に基づき、優先度の高い箇所から順次耐震化を図っていく。 また、ストックマネジメントを策定し持続可能な運営に努める。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率を92.7%（R2）から96%（R6）に増加させる。		
	最 終 目標値	96%	下水道整備区域の拡大はできたが、人口集中地域ではないため、処理区域面積に比べて処理区域人口の増加率が伸びなかった。
	最 終 実績値	93%	
2	重要な管路施設の耐震化率を3.1%（R2）から12%（R6）に増加せせる。		
	最 終 目標値	12%	耐震化に着手はしたが、計画期間の前半は下水道管渠耐震化設計業務委託事業が主であったため、実績が伸びなかった。
	最 終 実績値	9%	

社会資本整備総合交付金

計画の名称	暮らしやすい町づくりに向けた下水道未普及解消対策の推進		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	山梨県 市川三郷町



凡 例	
	下水道法による事業認可区域 (整備予定区域)
	整備計画区域
	整備区域(実績)
	耐震化対策(実績)